



# “共育・協創”

豊田小だより

令和6年2月15日 No.20

## 少しでも早い日常を



1月下旬、ボランティア委員会が中心となり、能登半島地震への支援として、募金活動を行いました。各曜日の担当児童が登校後に昇降口に立ち、「募金をお願いします！」と、一生懸命に呼びかけました。



1月26日(金)には、読み聞かせ担当の母親委員会等の皆さまにもご協力をいただきました。1月31日(水)には、山形新聞長井営業所にボランティア委員長：さん(6年)、副委員長：さん(6年)、さん(5年)の3名が訪問し、募金を届けてきました。取材を受けた3名は、「被災地に役立ててほしい」「少しでも早い日常を取り戻してほしい」等、力強く答えました。募金額:42,513円、ご協力、ありがとうございました。

※下記は2月1日(木)の山形新聞です。

長井市豊田小は4万2513円を寄託した。ボランティア委員会が募金活動を企画し、1月22日〜26日に協力を呼びかけた。山形新聞長井支社を訪れた委員長(6年)と副委員長(11)と(12)、さん、さん(11)の3人は「被災した人たちの力になれば」「二元の生活を取り戻す手助けとなつてほしい」「今も苦しんでいる人たちが多く、早く復旧が進んでほしい」という思いは強い」と話した。

### 4万2513円を寄託

長井・豊田小



## イメージを膨らませて

1月26日(金)に、今年度最後の“読み聞かせ”を行っていただきました。今回は母親委員の方々に加え、2学年には“お父さん”も登場し、お仕事で培われた巧みな語りを披露！いつもと異なる雰囲気で大満足の子どもたちでした。



- 1年生 「おめめのめがみさみ」「はしれ！やきにくん」
- 2年生 「シン モモタロウ」「ちがうねん」
- 3年生 「めがねどろぼう」
- 4年生 「くまくん」
- 5年生 「ももたろう」「わらしべちようじゃ」
- 6年生 「3びきのかわいいオオカミ」

※“くるんと”に訪れる機会がありましたら、当該学年で触れた本を手にしてみると、また新たな感性が生まれるかもしれません。

# 寒くても身体げんき！

## ◎ 縄跳び週間

2月中旬まで、体育の授業や中間＆お昼休みを利用して、縄跳びに力を入れています。各自が飛ぶ回数や技の目標などを決めて、楽しく取り組んでいます。1月29日(火)の全校朝会では、5,6年生がステージ前で様々な得意技を披露！見学していた1～4年生から大きな拍手があがりました。



## ◎ スキー授業(1,2年生 & 6年生)

例年がない小雪により、3年生～5年生のスキー授業は中止になりましたが、6年生は毎年恒例の蔵王でのスキー授業を2月2日(金)に実施することができました。当日の天候もまずまずで、山形市内等が一望できました。山頂の地蔵付近は、相変わらずの強風でしたが、お地蔵様を見て樹氷コースを滑った班もあり、大満足の1日でした。

1,2年生は道照寺平スキー場へ6日(火)に行ってきました。前日夜からの降雪もあり、グレンデコンディションもやや回復した状態で滑ることができたのは、とても良かったと感じます。学校へ戻ってきた子どもたちからは「楽しかった！」「また行きたい！」「上手にできたよ！」等、笑顔いっぱいにご話をしてくれました。



※ご家族と一緒に身体を動かす機会、可能な範囲で設けて頂ければ、子どもたちも嬉しく感じるのではないのでしょうか。



## 伝統料理に親しむ機会

7日(水)の給食時、長井市の高橋鯉屋さんより6年生へ“鯉の甘煮”を提供していただきました。当日4時間目に高橋さんより鯉の食文化等についてお話があり、外国の鯉食文化や山形県の伝統料理として大事にされてきたことなどを学ぶことができました。給食時には、「初めて食べた！美味しい！」の声も聞こえてきました。※この鯉給食は8年目になるとお聞きしています。

てお話があり、外国の鯉食文化や山形県の伝統料理として大事にされてきたことなどを学ぶことができました。給食時には、「初めて食べた！美味しい！」の声も聞こえてきました。※この鯉給食は8年目になるとお聞きしています。

